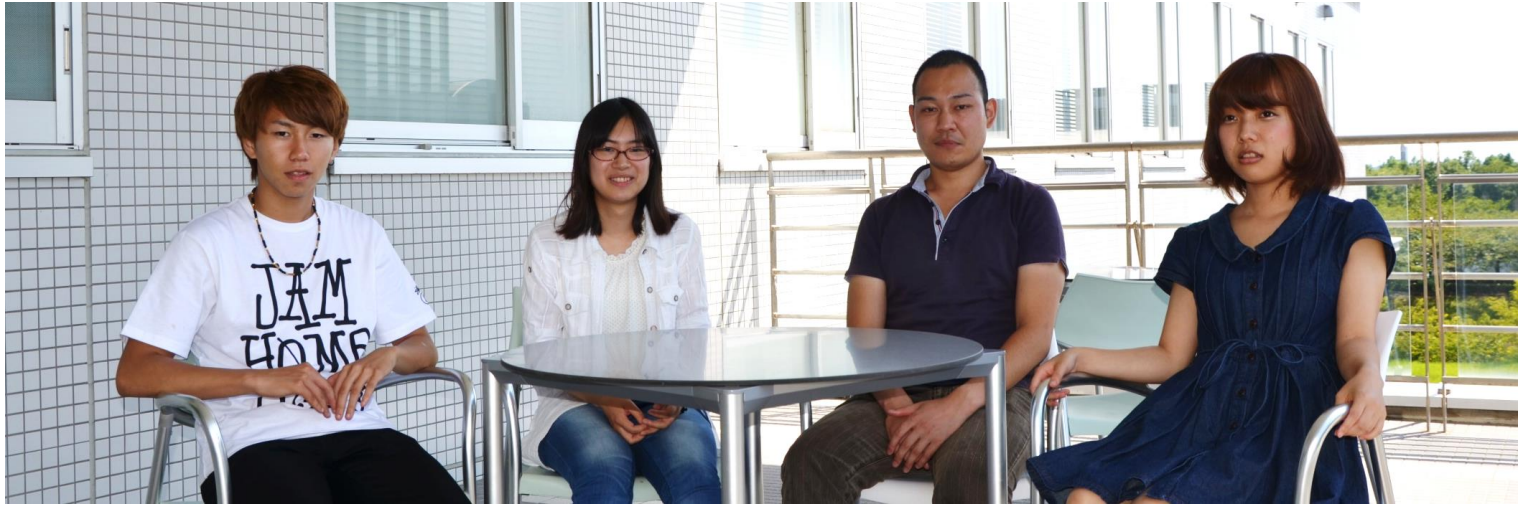


大学生活の始まり 夢への第一歩



今日は、この4月に入学した1年生4名にお話を伺いました。

大学生活がスタートして4か月が過ぎましたが、いかがですか？

(野口) ホント、あっという間でした。ようやく前期の試験もおわって……ホッとしています。

(江川) みんな、試験どうだった？ 大学での最初の試験だから……緊張したよね？

(内木) うん。僕はますますだったかな？ 試験も初めてだったけど、大学の授業って、みんなどんなふうに感じた？ 高校までの授業って、なんか「覚えるだけ」みたいなところがあって、確かに大学でもそういう授業もあるけど、いろいろ考えさせられる授業もあって、思っていた以上に「面白い！」って感じてるんだけど(笑)

(仲佐) そうだね。みんな知ってるだろうけど、僕は社会人を経てこの大学に来ているから、「学ぶこと」の本質っていいのか、「ただ覚えるだけ」とか「テストで点を取るだけ」ってことではなくて、いろいろ感じて、考えて、そして得た知識をどうしたら活かせるのかな？って、ずっと考えているんだ。

(野口) え？ 仲佐くんって社会人経験してるの？何をされてたんですか？

(仲佐) 航空自衛隊です！

(内木) ……。マジすか？

(仲佐) はい。自衛隊のようなある種特殊な社会に身を置いていると、日々の業務に追われる毎日を過ごして……、大学生になって自分の時間が持てることの喜びっていいのか、好きな勉強をできる幸せを感じております！

(江川) ……。なんか、すごいですね ㄹ；

(仲佐) 自衛隊では「国防」ってことをすごく意識していて……、今は薬学部にも身を置いているからこそ、違った意味での……社会保障制度や医療、少子高齢社会におけるさまざまな「国防」に真摯に向き合っていきたいと思っております！

(野口) 仲佐クンの大学生活は、すごく充実してるんだね(笑)

(内木) 僕は仲佐さんみたいに、今学んでいることを将来の自分にどういう風に生かしたいっていうのは、正直まだ考えてもみなかったな。でも、授業を通じていろんな気づきがあって、身の回りの「日常的事」を「なんで？」って感じるようになって……それを科学的に考えられるようになりたいっていう欲がでてきたかな？

(江川) 内木くんも十分すごいよ(笑) 私は……もちろん勉強が大事ってことはわかるし、自分なりにしっかりとやってるけど、でも、せっかくの大学生。もっと楽しみたいなって(笑)

(内木) あっ、それホントだよ。僕の地元って北海道の檜山郡っていうんだけど、ほんっとーに何にもないところでさ(笑) 高校時代もずっとサッカーやってたんだけど、サッカーくらいしかすることなくて(笑) コンビニとかドラッグストアだって無い

からね(笑) ここ東金だって、千葉も近いし十分都会に感じるもん(笑) だから僕も、大学生活ってどんなに楽しいものかとすごい期待していたけど……思っていた以上に、一人暮らしの家事が大変で……(笑)

(野口) でも勉強も大事だけど、しっかり大学生を楽しまなきゃだね！話の合う友達もできだし、夏休みはしっかり楽しもう！

(内木) そうだよ。やっぱ、遊びも大事でしょ(笑) しっかりメリハリつけて、やる時はやる！遊ぶ時は遊ぶ！(笑) 海外……近場で韓国でもいいから行きたいなー

(野口) あ、私も海外行きたい！でも……でも、ちょっと不安だから、最初は大学で提供してる UCR に行ってみよう！

(江川) あと、他の大学とかにも友人が欲しいな。なんか視野が広がる気がするし……正直、他大学の薬学部の様子を知ってみたいって気も……(笑)

(野口) それ、わかるー(笑)

(江川) 学生の間にいろんな経験したい！って気持ちはすごくあるんだけど、なかなか一歩を踏み出せない自分もいて……バイトもやって、サークルにも参加して、大学外の講演会とかも聞きに行きたいなって……

(内木) そうだよ！けっこうサークルに入ってる同級生って少ないよね？ 僕はけっこういろんなサークルに顔を出していたりするんだけど……すべてのサークルにフル参戦ってわけではないけど、いい先輩もいるしね。

(仲佐) でも最初は、大学生活に慣れることが大事だから、この4か月はよかったんじゃないのかな？ この経験を踏まえて、これからどういった自分でありたいのかを考えて、自然体で生活していけば

(江川) やっぱ……大人ですね(笑)

ところで、皆さんの薬学部への志望動機は何だったんですか？

(仲佐) 僕は先ほども言ったけど、「国防」です！

(野口) 私は、中学生の時に「職場体験」って授業があって、たまたま薬局での体験学習があったんだけど、その時の薬剤師さんがとても丁寧に対応してくれて……そのころから薬剤師にあこがれていました！あと、姉も薬学部ってこともあるかな？(笑)

(江川) 私も小さい頃、病院での薬剤師さんに憧れて……高校の時、化学が好きで、抗がん剤治療とか疼痛管理とか……「創薬」をしたいってわけではないけど、薬剤師としてケミカルに薬物治療がわかる薬剤師になりたいなって……

(内木) みんな、ポジティブっていうのか、しっかり考えているんだね。僕も高校時代、化学が好きで医療系には進みたいなって思っていたんだけど……就職がよさげな

「薬学！」みたいな感じで……具体的に将来働く自分とかをイメージしての進路選択ではなかったかな？ でも、大学に入って、やっぱり解剖とかの授業を受けていると医療系に来て「自分に合ってるな」って思えるし、道はこれから拓いていければいいかな？って思っています。

(仲佐) そうだね。あまり具体的なイメージをして、それに縛られてもね……。この大学では看護学部や福祉学部との合同授業があって、学生との交流もあつたりするから、そつう経験を積み重ねながら「自分はこうなりたい！」とか、「自分はこうしよう！」みたいな目標設定とか自己決断が「できる」ようになれるといいよね！

(内木) そうですよ。でも、時に自分ひとりだと、目標を見失ったりすることもあって……でも、仲間がいればお互い刺激しあえるっていうのか……他者依存かもしれないですね(笑)

(江川) うん。友達……、お互いを高めあえる関係っていいよね！私も、自己実現のためにもっと視野を広げて、いろんな経験を通じていっぱい友人をつくっていききたいな！

(野口) 自分自身が素直に面白い！って感じることに積極的にチャレンジしていかないとね！ときどき仲間の声や視線が気になって、一歩踏み出せない時もあったりするけど、「自分が楽しい」とか「自分が満足する」ためには、「自分」をしっかりもっていきなさんだよね。

(内木) 僕たちの「可能性」って、自分たち次第ですごく変わってくると思う。結局は一人ひとり「個人」が大事だと思うし、もちろん僕自身の可能性は自分自身信じてるし、そのためには努力もしなきゃって思っているけど、一人ひとりが「みんな」の可能性を信じれば、何かもっと面白いことできそうだよ！クラスが違ったり、きっかけがないと話をしたこともない同級生もまだいたりするけど、せっかく同じ環境で勉強する仲間だし、もっとお互いを知ることから始めたいよね！

(仲佐) そうだね。もう少しみんなで集まれる機会があるといいと思うよね。食事会でも学年みんなに声かけてやってみる？ 幹事はしますよ(笑)

(江川) いいですね！

(内木) あと、みんなでカラダを動かす機会、スポーツ大会みたいなこともやりたいですね！

(野口) うん。いろいろ楽しそう！

(仲佐) でも、しっかり勉強も忘れないようにしないと……ね(笑)



江川 朱季
福川高校出身(埼玉県)



仲佐 祐希男
茂原工業高校出身(千葉県)



野口 茉莉
茂原高校出身(千葉県)



内木 蓮
檜山北高校出身(北海道)

「遠くの大病院よりも、近くの頼れる薬剤師に！」

超高齢化と国際化が進む日本社会のこれからの地域医療を支えるために、主体的に行動できる薬剤師の輩出を目指しています。

従来の医療薬学のみならず、栄養、福祉、看護・介護、セルフメディケーションなどの幅広い専門知識と国際感覚を有し、あらゆるライフステージにある人々の健康に興味・関心を抱き、人々から信頼される、地域に根ざした薬剤師を養成します。

2014年度 実務実習 I 期終了

「病院薬剤師として」卒業生たちからのエール

実務実習は、薬学生の進路決定においても重要な役割を担っております。薬学部6年制として5期目の実務実習第1期が終了した翌週の7月28日に、病院薬剤師として活躍する3名の卒業生（山崎貴之さん：さんむ医療センター勤務、鈴木美帆さん：北水会病院勤務、横山佑さん：平成立石病院勤務）と近隣病院の薬剤師さん（向後さん：東千葉メディカルセンター勤務）による「しごと紹介」が行われました。実習を体験した学生にとっては実習の振り返りとして、また自分の将来を改めて考える機会となりました。



横山さん (2007年度卒)
平成立石病院 勤務

鈴木さん (2007年度卒)
(旧姓:田中さん) 北水会病院 勤務

山崎さん(2011年度卒)
さんむ医療センター 勤務

実践IPEいよいよスタート

専門職連携教育 IPE99 STEP 3 チームアプローチの実践



本学の専門職連携教育は以下の3つのSTEPから構成されています。今夏、いよいよSTEP 3の実践IPEがスタートしました。まずは事前学習としての「チームビルディング」。各学部生の専門性と協働が、どんな化学変化をもたらすか！

- STEP 1「共有と尊重」 対象を理解する
患者講演会・ケアプログラム創作ワークショップ・高齢者疑似体験
- STEP 2「主張と調和」 専門職を理解する
チームケア論・模擬症例検討ワークショップ
- STEP 3「専門職連携を意識した実践」 チームアプローチを実践する



2014年度 秋季卒業式

8月1日(金)に秋季卒業式が東金キャンパスで挙行されました。この春卒業した同級生たちも駆けつけてくれました。



秋元 学部長

寺園 薬学事務長

卒業生代表 丹羽君

薬学国際教育 これから日本が、そして世界が求める薬剤師とは？

6月25日(水)に国際薬剤師・世界薬学連合 (FIP) の薬学教育開発チームの責任者である Prof. Ian Bates、同プロジェクトコーディネーターのDr. Andrea Bruno、FIP Collaborating Centerの荒川直子先生の3名の先生に英国よりお越しいただき薬剤師やクスの視点からみた世界の流れについてご講演いただきました。



2015年度生 募集 大学院 薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程

城西国際大学 入試・広報センター TEL: 0475-55-8855 E-mail: admis@jiu.ac.jp <http://jiu.ac.jp/pharmacy/graduate/index.html>